

と、びっくりしてました。

その工事より路盤工事の責任者になり、木村小队として選ばれました。穴掘りの後は発破を仕掛け路盤へ運び線路工事になるのですが、その工事は大変きつい仕事でしたが、皆様のお骨折りで線路は完成しました。機関車が入って石炭を運んできて降ろし作業が始まりましたが、昼間だけなら良いのですが夜昼を問わず入庫して来るので隊員が非常に疲れてしまったので、ロシア側の監督と相談して二交代にしてみました。明けても暮れても石炭との戦争でしたが、皆さんが一生懸命働いたお陰で分所一番のハラシヨウ・ラボータとなり、いつも上位で過ぎました。お蔭様で皆様方には大変ご苦勞様でした、有り難うございました。

昭和二十三年十一月、山澄丸にて舞鶴港に無事上陸。

## シベリア抑留の思い出

東京都 山田 義秋

一、終戦時、收容所名、その他

昭和十四（一九三九）年徴集（旧北朝鮮七六、入隊）

二十年八月十五日師団司令部付近（トモ図們）で終戦のため陣地構築を中止、下山して旧ソ連軍により武装の解除を受け部隊ごと徒歩で長い道のりを歩き続け、トラックで奥地に輸送された。着いた所で三〇四收容所に收容された。当時の隊長は吉岡中尉と記憶しています。作業の種別は伐採（モミの木）で二人一組で、きついノルマで重労働の日々のため、多数の戦友が亡くなられました。ご冥福をお祈り致します。

收容所単位は千人単位で約四百人の戦友が亡くなった（約一年くらいで）。（別の收容所で恐怖の

三〇四と呼ばれた)

## 二、収容所と主な作業内容

三〇四収容所で連日伐採の最中、片山隊長より三〇一で縫製工経験者の募集の話がありまして、私を含め三人が応募し三〇一収容所に異動しました。当時、収容所では鈴木副官、岡村さん、木下さん(故人)、飯島さん(故人)の方々が活躍されておられました。縫製工の責任者は岩本さんでした。作業中胸を打ち、怪我で医務室で診断の結果三〇二の病院に入院した。当時の医務室は野村先生(故人)、衛生係石川さんにお世話になりました。約十日間くらいで退院し、三〇一の収容所の人々と貨車で奥地に送られ、着いた所が十八地区ライイチハ第十九分所で、また縫製工の経験者で呼び出しを受け十五人の修理工場の責任者を命ぜられた。当時戦前の人気歌手の青木光一さんが作業者のために歌で慰問されていたことが思い出されます。

## 三、収容所からダモイ、日本上陸までの概況

十九地区収容所で縫製作業の日々の真夜中、突然旧関東軍戦犯(ソ連側の言う)の方々との交代といわれ、速やかにダモイの準備が始まり全員貨車に乗り、今度こそ本当に日本にダモイと思いナホトカに着いた。やれやれと思ったところ急に日本から引揚船が来ないと言われ、十日くらい道路作業やらされ、完了次第速やかにナホトカ港より英彦丸で昭和二十四年九月無事舞鶴上陸した。五日間くらいで検査が済み、一般の方と別に隔離され、復員列車で北陸線で四年ぶり郷里谷浜駅で家族親戚の出迎えを受け、無事に帰還。祖国の地を第一歩し、忘れない良き日でありました。

帰国。昭和二十四年九月無事帰国できたことは各(三〇一、三〇四、ライイチハ第十九分所)収容所内での協力、ご指導を感謝いたします。

追記・昭和二十四年九月、十九収容でダモイ全員でナホトカに向かう当時を思い出すと前項の歌手青木光一さんと同一船(英彦丸)であったこと

が思い出される。

## シベリア回顧録

東京都 北見輝夫

### 一、終戦時、收容所名、その他

昭和二十(一九四五)年一月新発田十六連隊入隊、一週間後、北朝鮮会寧三部隊川口隊、第二重機関銃。中根小隊配属、会寧飛行場(飛行機はほとんど木製)防空、付近の学校屋上勤務、ソ連参戦で陣地構築、部隊復帰。終戦、工兵隊自爆陣地構築で派遣された工兵隊の伍長が言っていた。

兵器集結「囷們」。部隊集結のため囷們―延吉まで行軍、お腹を壊し、ふらふら歩き落伍する人々たちを、カンボーイが銃で小突く。途中唯一の楽しみは、歩きながら煙草の葉を取り、飯盒の中蓋に塩漬けにして葉巻煙草を作ることであった。古年兵が教えてくれた。

延吉―コムソモリスクまで貨車、ここからエバロンまでトラック、着いた所が三年半も住むことになった、三〇一收容所。

### 二、收容所と主な作業内容

三〇一收容所、伐採、土木、文化サークル。

伐採、特に寒中は事故が多く、隣の三一〇では半数以上が事故で、オカになったようだ。丸太切(二人鋸)、斉藤鶴松君(没)と気が合ってよくやった。

土木、穴掘り、これが難しく、やるとスリ鉢底になってノルマならず。修正してくれたのが石塚一正君(佐渡郡金井町、竹馬の友同級生)、現在も農業で頑張っている。彼には今でも感謝している。

大工、これは好きだったので楽しかった。エバロン駅舎、建築の時、藤野一正(エンジニア)、星野菊太郎(宮大工)両氏にお世話になりました。